

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和2年度病害虫発生予察防除情報第1号

トマトのコナジラミ類の防除対策について

トマトにおいて、コナジラミ類の発生が多い傾向にあり、今後、多発生が予想されます。発生の主体であるタバココナジラミは、ウイルス病（黄化葉巻病）を媒介するので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

(1) 4月前期の巡回調査（12筆）の結果、寄生葉率は4.3%（平年 1.6%）、発生圃場率は50.0%（同 31.3%）と多い発生であった（図1、2）。

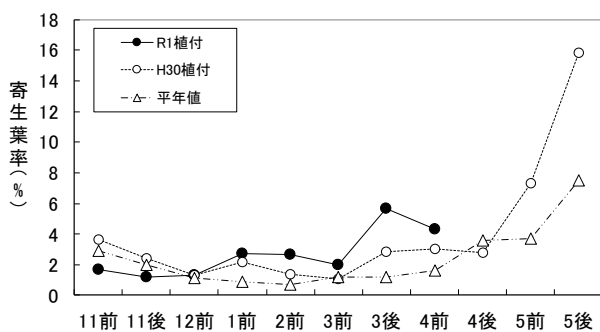


図1 トマトのコナジラミ類 寄生葉率の推移

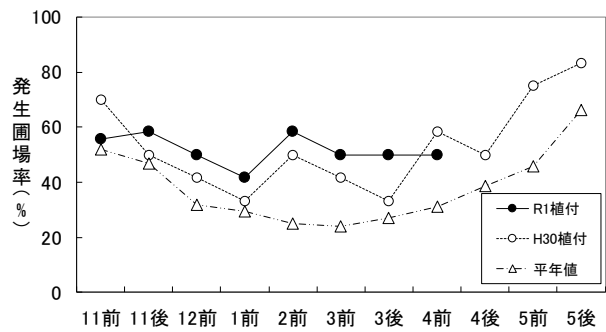


図2 トマトのコナジラミ類 発生圃場率の推移

2. 防除対策

- (1) 黄色粘着板等で本虫の発生状況を把握し、防除に努める。
- (2) 薬剤感受性が低下しやすいので、系統の異なる薬剤（令和2年長崎県病害虫防除基準 P184～187 の「作用機構による分類（IRAC）」参照）をローテーション散布する。
- (3) コナジラミ類は葉裏に多く寄生しているので、かけむらがないように丁寧に薬剤散布する。
- (4) マルハナバチを使用するハウスでは、影響の少ない薬剤を使用する。
- (5) 施設内の雑草は、本虫の増殖源となるので除草を徹底する。
- (6) 収穫終了後はハウスを密閉し、蒸し込みを行いハウス内に残存するタバココナジラミを殺虫する。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

